

セブン-イレブン門司小森江店



■所在地	北九州市門司区小森江3-4-2
■業種	小売業
■事業内容	コンビニエンスストア
■設立年	平成9年
■従業員数	20人(うち65歳以上3人)
■新規採用者	72歳(採用当時)

高齢者雇用の背景

●忙しい時間帯の貴重なスタッフ

当店は国道3号線に面し、JR小森江駅にも近いことから通勤途中のお客様が大変多い店舗です。

朝はお弁当、飲料、タバコの購入など一日の中で最も多くのお客様が来店され、その中でも特に忙しい6時から9時までの時間帯に高齢者の方に入ってもらっています。アルバイトを募集してもなかなか集まらない状況の中で、元気で意欲のある高齢者はとてもありがたい存在です。

目まぐるしく変化するコンビニの仕事ですが、一生懸命覚えようとメモを取りながら頑張る高齢者の姿に、周りのスタッフは元気をもらっています。

高齢者雇用に係る取組み

●新人指導は複数で

高齢者に限らず、新しく入った人にはトレーナーを付けますが、マンツーマンだとお客様の対応などで新人を一人にしてしまうこともあるので、もう一人増やして教えています。

まずレジ操作からスタート。備品等の補充やフライヤーの操作、清掃など、トレーニングした内容はバックヤードに張り出してスタッフ皆で共有し、一人に対応できるまでフォローをしています。

●高齢者に配慮した勤務シフト

高齢者の勤務シフトは、本人の希望を聞きながら決めています。できるだけ長く勤めてほしいので、体に無理がこないよう連続勤務は避け、1～2日おきに必ず休みを入れています。また、勤務する曜日を固定するなど、生活のリズムや体力面を考えてシフトを組むようにしています。

ひとこと



スタッフから「のりちゃん」と呼ばれている浦田さん

浦田則子さん(76歳)

セブン-イレブンで生き生きと働く高齢者の姿をテレビで見て、私も働きたいとセンターを訪ねた一か月後にはセブン-イレブンの店頭に立っていました。それが4年前のことです。

週4日、朝6時から9時までの忙しい時間帯の勤務ですが、お客様から「浦田さん、おはよう。」と声をかけていただくこともあり、張り合いを感じています。仕事を終えて家に帰ってもまだ朝の9時半。パソコン教室やお買い物など、一日を楽しむ時間が十分あるのも嬉しくて、今の働き方に満足しています。